

北海道慢性医療協会

総会講演会

2019年4月13日(土) 13:00~

於:札幌市社会福祉総合センター4階

講演会テーマ

慢性期医療の今日的課題

—ACP(アドバンス・ケア・プランニング)を考える—



特別講演 講師 長尾和宏(ながお かずひろ) 氏

医療法人社団裕和会 理事長、長尾クリニック 院長

東京医大卒業後、大阪大第二内科入局。平成7年、尼崎市で「長尾クリニック」を開業。外来診療から在宅医療まで“人を診る”総合診療を目指す。「平穏死・10の条件」、「薬のやめどき」、「痛くない死に方」はいずれもベストセラー、最新刊「糖尿病と膵臓がん」「男の孤独死」、「痛い在宅医」は発売即重版、他著書多数。医学書「スーパー総合医叢書」全10巻の総編集など。日本慢性期医療協会 理事、日本尊厳死協会 副理事長、日本ホスピス在宅ケア研究会 理事。関西国際大学 客員教授。医学博士。

指定発表者
シンポジスト

ACPにおける法律家としてのアプローチ

札幌総合法律事務所 弁護士 福田直之 先生

「とよひら・りんく」におけるACPの取り組み

社会医療法人恵和会 西岡病院 副院長 五十嵐知文 先生

療養病棟の看護職におけるACPに関する記録報告

社会医療法人恵和会 西岡病院 看護主任 佐藤まどか 氏

慢性期医療機関のMSWが考えるACP

医療法人溪仁会 定山溪病院 地域連携室長補佐 塚本晃平 氏

参加を希望される方、問い合わせはこちら

1,000円(北海道慢性期医療協会会員病院職員)、2,000円(非会員病院職員)参加希望者は事前登録をしていただきますが、参加費は当日受付でお支払いください。職種を問わずどなたでも参加できます。参加希望される方は北海道慢性期医療協会事務局FAX(011-598-2079)もしくは kikuchi-o@keijinkai.or.jp へ所属と氏名を表記しお申し込みください。